

夏や蟬老いてますます盛んなり 水田に落ちて溺るる蟬もあらむ
 鬱蒼と氏神様の蟬時雨 蟬時雨迫り来る死を忘れよと
 お互ひを励ます如く蟬の声 生きるべく死ぬべくひたに蟬時雨
 蟬時雨ちがふ流派もうち混じりわれ先に死ぬ恍惚や蟬時雨
 蟬時雨から遁走の蟬ひとつ 魁の虫も混じりて夜の蟬
 一族は茶の装束に蟬時雨懐しき地中の暗さ夜の蟬
 油蟬に油の照りはなかりけり 科学者の長き白衣や夜の蟬
 蟬のこゑ届かぬところまで泳ぐ この蟬は雨に寿命を縮めしや
 体当りの愚かな蟬と思へども 蟬の腹八分目ほど蝕まれ
 落蟬の鳴かず飛ばずを空に投ぐ 朝顔もはかなかりしが蟬の声

夏や蟬老いてますます盛んなり 水田に落ちて溺るる蟬もあらむ
 鬱蒼と氏神様の蟬時雨 蟬時雨迫り来る死を忘れよと
 お互ひを励ます如く蟬の声 生くるべく死ぬべくひたに蟬時雨
 蟬時雨ちがふ流派もうち混じり われ先に死ぬ恍惚や蟬時雨
 蟬時雨から遁走の蟬ひとつ 魁の虫も混じりて夜の蟬
 一族は茶の装束に蟬時雨懐しき地中の暗さ夜の蟬
 油蟬に油の照りはなかりけり 科学者の長き白衣や夜の蟬
 蟬のこゑ届かぬところまで泳ぐ この蟬は雨に寿命を縮めしや
 体当りの愚かな蟬と思へども 蟬の腹八分目ほど蝕まれ
 落蟬の鳴かず飛ばずを空に投ぐ 朝顔もはかなかりしが蟬の声

夏や蟬老いてますます盛んなり 水田に落ちて溺るる蟬もあらむ
鬱蒼と氏神様の蟬時雨 蟬時雨迫り来る死を忘れよと
お互ひを励ます如く蟬の声 生くるべく死ぬべくひたに蟬時雨
蟬時雨ちがふ流派もうち混じり われ先に死ぬ恍惚や蟬時雨
蟬時雨より遁走の蟬ひとつ 魁の虫も混りて夜の蟬
一族は茶の装束に蟬時雨懐しき 地中の暗さ夜の蟬
油蟬に油の艶はなかりけり 科学者の長き白衣や夜の蟬
蟬のこゑ届かぬところまで泳ぐ この蟬は雨に寿命を縮めしや
体当りの愚かな蟬と思へども 蟬の腹八分目ほど蝕まれ
落蟬の鳴かず飛ばずを空に投ぐ 朝顔もはかなかりしが蟬の声